



日和山

新潟市立日和山小学校
学校便り 第87号
令和5年3月10日

令和4年度

通知表

<教育目標>

高め合う子ども



| | |
|-----|---------------|
| 氏名 | 新潟市立日和山小学校 |
| 評価者 | 日和山小学校保護者及び児童 |

保護者アンケート自由記述

★長引くコロナ禍の中、子どもたちのためにいろいろな行事や校外学習等を計画・開催していただきありがとうございます。コロナ禍で大変な中、子どもに寄り添い指導していただきありがとうございます。

→さまざまな制限がある中ですが、工夫をしながら教育活動を進めています。保護者の皆様のご理解・ご協力があることです。大変感謝しております。

★学級だよりを楽しみにしています。また、歴代の校長先生のお便りはとても分かりやすく学びの多いものでした。特に今年度は、子どもの些細な行動を見てほめていただき大変感謝しております。

★今年度の学校便りは大変読み応えがあり楽しく拝読しています。

HPの写真を多用した日常紹介は、学校に行かなくても様子を知ることができありがたかったです。

→定期的に出るお便りやHP等は、学校から子どもたちの様子を伝えるよい機会と考えて、職員一丸となり発行しております。これまで同様に、手に取りよくご覧になっていただけると幸いです。

★個々の質問に入力できる形式でないと伝えづらい。記名アンケートは本音が書けないのではないのでしょうか？

→お気付きのことは、自由記述に記入いただけたらと思います。学校では、アンケートの記述に対して学校から説明をさせていただく場合があります。ご理解の程よろしくお願いします。

★持久走記録会等、保護者が見に行く機会を増やしてほしいと思います。全校遠足は子どもたちがあまり楽しんでいない様子でした。遠足は全学年同じでなくてもよいのでは？体力が違うので低学年と高学年を分けてもよいのではないのでしょうか？

→行事へのご意見ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染状況をふまえての行事实施の1年でした。せっかくの機会ですので多くの保護者の皆様からご来校いただきたいところですが、ご了承ください。また、全校遠足は、異学年での縦割り班を基本とした行事となっています。子どもたちの体力に合わせてコースを設定し、下見を十分に実施した上での開催をしています。さらには、ピア・サポート活動の一環として実施しています。互いに助け合い、励まし合い、おもいやりの心情を育てることをねらいとしています。来年度も十分に検討したのち実施していきたいと考えています。ご理解の程よろしくお願いします。

※コロナ禍に関する意見を中心に、載せさせていただきました。すべてのご意見に返答することができず、申し訳ございません。いただいたご意見やご要望は、全職員で共有し、可能な範囲で教育活動に生かしていきたいと思っております。今年度1年間、学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。ご不明な点などありましたら、いつでも学校にお問い合わせください。

【保護者アンケート】

| | 評価項目 | 前期評価 | 後期評価 | 比較 |
|----|---|-------|-------|------|
| 1 | お子さんは、自分の考えを伝えようとしている。 | 88.5% | 87.7% | ↓0.8 |
| 2 | お子さんは、相手の話をよく聞いている。 | 76.2% | 76.7% | ↑0.5 |
| 3 | お子さんは、学習内容を理解していると思う。 | 85.1% | 86.2% | ↑1.1 |
| 4 | お子さんは、家庭学習を月～金曜の5日間（10分間×学年）きちんとしていますか。 | 81.4% | 75.8% | ↓5.6 |
| 5 | お子さんは、家庭や地域できちんとあいさつをしている。 | 85.7% | 85.4% | ↓0.3 |
| 6 | お子さんは、家庭や地域で、優しい言葉で話していると思う。 | 83.0% | 78.7% | ↓4.3 |
| 7 | お子さんの話や便り等から、縦割り班の良さを感じる。 | 93.0% | 92.7% | ↓0.3 |
| 8 | お子さんは、進んで体を動かしている。 | 80.5% | 74.4% | ↓6.1 |
| 9 | お子さんは元気アップ週間中、睡眠時間を守るように取り組んでいる。 | 81.4% | 79.2% | ↓2.2 |
| 10 | お子さんは、好き嫌いをしないで、食事をしている。 | 65.8% | 66.5% | ↑0.7 |
| 11 | お子さんは、喜んで学校に通っていると思う。 | 91.7% | 91.1% | ↓0.6 |
| 12 | 学校は便りで様子や取組の情報を伝えていると思う。 | 95.4% | 92.1% | ↓3.3 |
| 13 | 学校のHPは取組や児童の活動の様子を伝えていると思う。 | 95.4% | 92.5% | ↓2.9 |
| 14 | 学校行事の内容は適切であると思う。 | 96.6% | 96.3% | ↓0.3 |

【知識及び技能】「基礎・基本を身に付け、自ら学びを深める子ども」のふりかえり

保護者

○「家庭学習を月～金曜5日間（10分間×学年）きちんとしていますか」の項目が前期と比べて評価が下がりました。普段の家庭学習の様子を見ていると、宿題はするけれど自主学習に取り組めない様子が見られます。自主学習の内容を紹介し、子どもたちのがんばりを称賛する機会を増やしていきたいと考えています。また、家庭学習強調週間を1月に実施しました。強調週間で培ったものが普段の家庭学習に反映されることを期待しています。

児童

○「あなたは、学校の勉強がよくわかりますか」の項目で評価が上がりました。授業中に落ち着いて学習していることはもちろん、支持的な風土の中で、互いに話し合ったり、教え合ったりしていることが学習の定着につながっていると考えます。

【児童アンケート】

| | 評価項目 | 前期評価 | 後期評価 | 比較 |
|----|---|-------|-------|------|
| 1 | あなたは、学校の勉強がよくわかりますか。 | 95.2% | 96.1% | ↑0.9 |
| 2 | あなたは、話し合う活動が好きですか。 | 88.6% | 88.3% | ↓0.3 |
| 3 | 授業や話し合う活動では、先生や友達の話をよく聞いていますか。 | 96.6% | 97.2% | ↑0.6 |
| 4 | 自分の考えを自分の方法で伝えることができましたか。 （自分の方法…話す・書く・図・絵・タブレット端末等） | 93.8% | 93.3% | ↓0.5 |
| 5 | 家庭学習（宿題を含む）を月～金曜の5日間（10分間×学年）分間、きちんとしていましたか。 | 91.5% | 88.8% | ↓2.7 |
| 6 | あなたは、自分からあいさつをしたり、あいさつを返したりすることができましたか。 | 96.6% | 96.0% | ↓0.6 |
| 7 | あなたは「あったかことば」で友達に優しくすることができましたか。 | 93.2% | 92.4% | ↓0.8 |
| 8 | あなたは、縦割り班（クローバー班）で仲良く楽しく活動することができましたか。 | 95.2% | 92.8% | ↓2.4 |
| 9 | あなたは、自分たちの問題は自分たちで解決しようとしていますか。 | 96.0% | 95.5% | ↓1.5 |
| 10 | あなたは、休み時間に体を動かして遊んだり、運動したりしましたか。 | 83.1% | 83.8% | ↑0.7 |
| 11 | あなたは、体を動かすことが大切だと思いますか。 | 96.1% | 98.1% | ↑2.0 |
| 12 | あなたは、毎日、早寝早起きしていますか。 | 82.8% | 81.2% | ↓1.6 |
| 13 | あなたは、学校でもおうちでもすききらいをしないで残さず食べていますか。 | 83.6% | 86.6% | ↑3.0 |
| 14 | 先生の説明や話は分かりやすかったですか。 | 94.3% | 93.0% | ↓1.3 |

【学びに向かう力、人間性等】「めあてをもち、進んで課題を解決しようとする子ども」のふりかえり

保護者

○「進んで体を動かしている」の項目が前期と比べて評価が下がっています。冬になり、雪も降ったので、運動したり、体を動かす機会がなかったりしたことが予想されます。学校では、なわ跳びをしたり、鬼ごっこをしたりと元気いっぱい遊んでいます。ご家庭でも、体育委員会の作成した動画等（ロイロノート）をご覧になりぜひ親子で一緒に体を動かす機会を設定してみてください。

児童

○「あなたは、学校でもおうちでもすききらいしないで残さず食べていますか」の項目で評価が上がりました。学校での給食指導はもちろんのこと、ご家庭でも子どもたちに声を掛けていただけている様子がうかがわれます。また、学校では給食の時間に食育ニュースを定期的に放送して、子どもたちに食に対する興味をもたせる工夫をしています。ご家庭でも子どもたちから話を聞いてみてください。

【思考力・判断力・表現力等】「他者とかかわりながら、よりよい考えを生み出す子ども」のふりかえり

保護者

○「家庭や地域で、優しい言葉で話していると思う」の項目が前期と比べて下がっています。学校では、あったか言葉をつかうこと・ピア・サポート活動の充実（全校長なわ記録会や縦割り班での清掃等）に力を入れて取り組んできました。今後も、学校だけでなく、いつでも優しい言葉で話せるように指導を継続していきます。

児童

○「あなたは「あったか言葉」で友達に優しくすることができましたか」の項目が前期と比べてわずかに下がりました。また「縦割り班（クローバー班）で仲良く楽しく活動することができましたか」の項目が前期と比べて下がりました。6年生に感謝する会では、6年生のために頑張る姿が見られ、1～5年生が一丸となり頑張りました。今後も学校で使う言葉の指導に力を注ぎたいと考えています。